

◆オフセット・クレジットの購入方法

道から直接購入する場合 販売価格:11,000円/トン(税込み) (令和6年4月1日時点)


購入申込	<ul style="list-style-type: none"> クレジットの購入希望者は、購入申込書を道に提出 道は、申込内容を審査し、その結果を購入希望者に通知
契約締結	<ul style="list-style-type: none"> 購入希望者と道は、クレジットの譲渡に関する契約を締結
代金納入	<ul style="list-style-type: none"> 購入希望者は、納入通知書でクレジット代金を納入
証明書発行	<ul style="list-style-type: none"> 道は、購入者にクレジットを移転(又は無効化) 道は、購入者に対して、カーボン・オフセットの証明書を発行 <p>■ 次の市町等でも森林吸収量のクレジットを販売しています。ご興味のある方は個別にお問い合わせください → 北海道森林バイオマス吸収量活用推進協議会(足寄町・下川町・滝上町・美幌町)、紋別市、標津町、広尾町、土幌町、津別町、上土幌町、南富良野町、石狩市、浦河町、中標津町、北見市</p>



EVIシールを購入する場合 ※EVIシールを商品に貼ることで、通常の商品を手軽にカーボン・オフセット付商品にすることができます。

会員登録	<ul style="list-style-type: none"> インターネットで「EVIシール」と検索し、「EVI(カルネコ株式会社)」のサイトを開く 初めて利用する方は、会員登録が必要
購入	<ul style="list-style-type: none"> 購入するシールの種類、用途、数量等を入力(10単位(1単位:50枚)から購入可能) 支援する森林として、「キキタの森」間伐プロジェクトを選択
支払	<ul style="list-style-type: none"> シールの届け出先を入力し、カード決済により支払い

◆証明書の発行

- クレジットを1トン以上ご購入いただいた方には、北海道の森林づくりに協力されたことに感謝の意を表して、カーボン・オフセットの証明書を発行します。
- オフセット商品には、道産クレジットの共通ロゴマークや、道有林のアイドルキャラクター「キキタ」のロゴマークを使用することができます。



【監修・発行】(令和6年4月発行)
 北海道 水産林務部 森林海洋環境局 道有林課 道有林管理係
 〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目
 電話 011-204-5519 FAX 011-232-4142
 E-MAIL suirin.doyurink@pref.hokkaido.lg.jp
 ※道有林のオフセット・クレジット(J-VER)の購入方法や実績等は、道のホームページでご確認ください。

その先の、道へ。北海道
 Hokkaido. Expanding Horizons.

道有林クレジット

北海道の森から始めるカーボン・オフセット



「キキタの森」間伐促進プロジェクト



羊蹄山(日本百名山)



旭岳(道内最高峰)



北海道

◆カーボン・オフセットとは

カーボン・オフセットとは、地球温暖化対策を推進するため、自らのCO₂の排出量を知り、その排出量を減らす努力をした上で、どうしても減らせないCO₂について他の場所で削減・吸収したもので埋め合わせる取組です。

カーボン・オフセットの仕組み



カーボン・オフセットに期待される効果

- 自主的な温室効果ガスの取組の促進
- 自らが地球温暖化対策に貢献する機会の提供
- 温室効果ガスの排出がコストであるという認識を広め、低炭素社会への転換の機運を醸成



【森林吸収系と排出削減系クレジット】
クレジットには、森林整備により樹木が吸収するCO₂を増やす森林吸収系と、化石燃料を太陽光発電等に転換する排出削減系があります。

CO₂ (二酸化炭素) の排出量



◆カーボン・オフセットに取り組むメリット

【企業価値の向上】
消費者・取引先・株主等にアピール

【他社との差別化】
環境配慮型商品の展開

先駆性

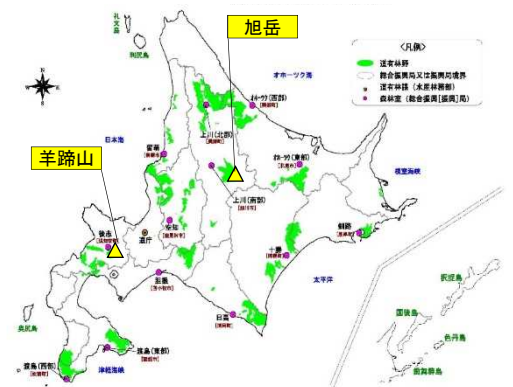
CSR
温暖化防止



【消費者の理解促進】
消費者が気軽に参加できる機会の提供

◆道有林のオフセット・クレジット

- 道では、道民共通の財産である道有林61万ヘクタールにおいて、CO₂の吸収源となる森林を適切に整備・管理しています。
- 吸収したCO₂は、国が運営するJ-クレジット制度によりクレジット化し、それを企業等に販売することで、森林への理解の促進やカーボン・オフセット市場の拡大を通じた地域の活性化に取り組んでいます。



「キキタの森」間伐促進プロジェクト
道有林にある羊蹄山及び旭岳周辺のトドマツ等の人工林約245ヘクタールを開伐して新たに吸収する二酸化炭素4,362トンクレジット化する取組

◆オフセット・クレジットの活用事例

区分	内容	事例
商品使用・サービス利用オフセット	商品を製造・使用・廃棄する際に排出するCO ₂ をオフセット	ソフトクリーム生産過程で排出するCO ₂ をオフセットし、CO ₂ 排出ゼロ商品として販売
会議・イベント開催オフセット	会議やイベント開催に伴い排出するCO ₂ をオフセット	G7伊勢志摩サミットの開催に伴って排出するCO ₂ を自治体や企業が協力してオフセット
自己活動オフセット	自らの活動により排出するCO ₂ をオフセット	環境負荷を低減するため、自動車レースの開催に伴い排出するCO ₂ をオフセット
自己活動支援オフセット	商品・サービスを通じて購入者(消費者)が排出するCO ₂ をオフセット	企業のCSR活動の一環として社用車の運行により排出するCO ₂ をオフセット
		居酒屋チェーンが提供する一品メニューの注文者が日常生活で排出するCO ₂ をオフセット
		ビール等の飲料の購入者が日常生活で排出するCO ₂ をオフセットする商品を販売

※ 排出するCO₂やクレジットでオフセットできるCO₂の量等については、専門の調査機関で調べることができます。